

広島大学短期交換留学 (HUSA) プログラム 派遣留学報告書

	記入日 平成 27年 6月 25日
所属学部・研究科	文学部/研究科 3 年次 (留学開始時点)
留学先大学	University of Minnesota (国名: アメリカ)
所属学部・学科等名	College of Liberal Arts
在籍身分	Non degree seeking student
留学期間	平成 26年 8月 26日 ~ 平成 27年 5月 16日
1. 渡航について	
ビザについて	<p>ビザの種類: J-1</p> <p>ビザ申請先: 大阪アメリカ領事館</p> <p>取得方法, 提出書類: パスポート、DS-2019、英文成績証明書、銀行口座残高証明英訳、留学先大学からの入学許可書、その他指定された必要書類。</p> <p>オンラインでアカウントを作成、面接の予約をした後、在大阪アメリカ領事館で面接などの申請手続き。後日一週間ほどでビザ付きのパスポートが郵送されました。</p> <p>手続きに要した日数: 領事館訪問からは約1週間。予約は6月中に行いました。(留学先からの書類が届いてすぐ。)</p> <p>夏休み直前の時期は、ビザ申請が多い時期であるので、面接の予約も早めに行うと良いと思います。毎年この時期はビザ申請が多く、サーバーダウンが起こるといふ噂です。私が申請した際も起きたので、一週間ほど機能が停止し、ビザ取得がぎりぎりになったため非常に焦りました。(2015年も起きました。)</p> <p>残高証明に関しても、口座名義が親などの場合、親との関係性を証明する、戸籍謄本の英訳(取得に時間が少しかかるようでした。)等が必要となると書かれていたため、余分に手間がかかりそうでした。本人名義の口座の証明の方が容易いと思いますが、私の場合金額が全然足りなかったため、大きな額のお金を移す必要がありました。いつでもすぐにはできないとは限らないので、早めに済ませておくといいかと思います。必要金額についても領事館に問い合わせましたが、明確な回答は得られませんでした。(この程度あれば確実という具体的な金額の基準はなく総合的に判断するそうです。)</p>
その他必要な事前手続き	航空券購入、海外保険加入(大学指定の保険とミネソタ大学指定の保険のどちらとも加入しました。) JASSO 奨学金の手続き。
出国年月日	平成 26年 8月 21日
経路	福岡→仁川→シアトル(一日観光)→ミネアポリス
現地での出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (HUSA プログラムで広島大学に来ていたミネアポリス在住の友人) <input type="checkbox"/> 無
到着後オリエンテーションの実施状況・期間・内容	交換留学生用のオリエンテーションと国外から来た学生のためのオリエンテーション。
帰国年月日	平成 27年 6月 19日
経路	関空着。

2. 留学経費について				
所要 経費	総額			円
	内訳	渡航費	行き - 14 万	円
		保険料		円
		教科書代(学費)		円
		宿舍費		円
		食費	ミールプラン加入。 メニューにより異なる。	円
その他 (費)		円		
(費)		円		
(費)		円		

3. 授業について				
2014 年 秋 学期	9 月 8 日 ~ 12 月 23 日			
2015 年 春 学期	1 月 19 日 ~ 5 月 14 日			
年 学期	月 日 ~ 月 日			
年 学期	月 日 ~ 月 日			
授業の概要について (カリキュラム, プログラム等)	ESL, ENGL, ALL, SMGT, PE など			
単位互換希望の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ※有の場合, 所属学部支援室へ提出の単位認定申請書類のコピーを添付すること			
学術面に関する後輩へのアドバイス	ライティングセンター等を利用。オフィスアワーを利用。オフィスアワー時間外はメールでアポをとって行く。			

4. 生活等について				
(1) 留学先の住居について				
住居の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> その他 ()			
住居の広さ	約 m ²	同居人の有無	<input type="checkbox"/> 有 (人) <input checked="" type="checkbox"/> 無	
住居に附属する設備	<input checked="" type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> 給湯 <input checked="" type="checkbox"/> シャワー <input type="checkbox"/> 風呂 <input checked="" type="checkbox"/> 水洗便所 <input checked="" type="checkbox"/> 暖房 <input type="checkbox"/> 冷房 <input checked="" type="checkbox"/> 台所 <input checked="" type="checkbox"/> 食堂 <input type="checkbox"/> 固定電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット <input type="checkbox"/> その他 (リビング, プレイルーム)			
住居費	1ヶ月当たり	(現地通貨)	約	円
住居を決定した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 留学先大学の紹介 <input type="checkbox"/> 友人・知人の紹介 <input type="checkbox"/> 不動産業者 <input type="checkbox"/> その他 ()			
留学先での住居全般に関するアドバイス	寮は立地が最高だが、割高。アパートの方が安く良いところに住める。(ほぼ100%シェアです。)			
(2) 医療について				
1日以上入院を要する 病気・怪我等を	<input type="checkbox"/> した <input checked="" type="checkbox"/> しなかった			
入院した場合	<input type="checkbox"/> により <input type="checkbox"/> 日入院			

7. 自由記述 (後輩へのアドバイス等)		
非常にいい経験になったので、興味があればぜひ応募してみるとよいと思います。		

学習面の概要

2014年の秋学期から、次の年の春学期まで私は、ミネソタ大学で交換留学生として学びました。学習面で今後、ミネソタ大学および海外の大学に留学される方にとって少しでも役に立つ情報が届けられればと思います。このレポートが掲載されている「先輩の留学報告書」の他の報告書を読めば、多くの先輩が残された情報があるので、ここでは、概要ではありませんが、それ以外の事柄や細かい情報を私は書こうと思います。

授業登録

秋学期は交換留学生が登録できる頃にはほぼすべて授業は埋まっています。空席がある授業はとりあえず確保し12単位以上登録しておきましょう(**Course Shopping**)。そして後で希望に近い授業が確保できたら、時間割から外します(**Drop**)。全学生が同じことをするので、登録期間の間は、席が空いたり、埋まったりが目まぐるしく起こります。こまめにチェックし、空いていればとりあえずキープ、より良いものが取ればドロップ、を繰り返しましょう。待機者名簿(**Waiting List**)に登録すれば、席が空くとメールが来るので、活用しましょう。また多くの場合、満席でも最初の授業に行けば、担当の先生が**Code**をくれます。それがあれば、満席の授業にも登録できるので、興味のある授業の初回には必ず出席し、交換留学生で今回しか受講できないことを伝え、やる気をアピールして、**Code**をもらいましょう。

授業

人それぞれ選択する講義や同じ授業でも担当の先生によって全くスタイルが異なりますので、大学に行って実際に受けてみて自分の受講スタイルを築くのがいいと思います。どの授業に、どれだけ時間を割くかも、個人の能力や、留学におけるその授業の重要度によるので自分に最適なバランスで実行すれば良いと思います。時間の管理や自己管理の大切さを改めて学ぶことができます。私が選択した範囲でいうと、**ENGL**、**ALL**等の授業はほぼすべてディスカッションでした。クラス皆で先生を交えて輪を作り、話し合うスタイルです。論理的に話すことと、英語力に自信のなかった私は、毎回指定された量の文章を読んで、ディスカッションの際にどういう発言、発問をするかをメモに用意して持って行っていました。

授業外

Tandem-Plus Program や **writing center** を利用するといいと思います。図書館やバイオメディカルセンターはテスト期間中には一日中、その他は、バイオの方は午前三時まで空いているので、勉強には最適と言えます。私の住んでいた寮の道路を挟んで隣の建物だった

ので非常に便利でした。

HUSA プログラムについて

多くの留学生を受け入れている大学なので、ミネソタ大学の担当者の間でも、このプログラムの認知度は高くかもしれません。手続き等も友達と協力して行い、担当者が忙しい時もあるので、早めの行動を心がけましょう。私も、奨学金の受給の手続き上のトラブルがありました。広島大学側の担当の方も、留学に行く生徒を一人で担当しているので、細かいところは見逃してしまうかもしれません。頼りすぎず、自己責任で、再度チェックを行いましょう。

生活面での概要

生活面についても、ほかの留学経験者の方々が素晴らしい情報を提供してくれているので、ぜひ読んでみてください。私はその他の細かい情報をいくつかの項目に分け、書きたいと思います。

「衣」

私が過ごした年の冬は前の年よりも、格段に過ごしやすいと周りの友達は言っていました。しかし、氷点下 20 度以下の日も数回ありました。その他の日も最高気温が 0 度を超えることはまれですが、意外とすんなり慣れるので、全く心配はいりません。肌が敏感な人は乾燥対策グッズを持っていくといいかもしれません。

コートや、ブーツ、手袋などは、日本人を支援するボランティアグループ JSC の紹介で、毎秋、Colombia のアウトレット店で、さらに 20% の割引価格で購入できます。寒さ対策という意味では、防寒具はミネソタで揃えたほうが良いと思います。送迎付きですので、このイベントの時に購入することをお勧めします。

「食」

寮に住む場合はミールプランを契約しなければなりません。たとえば、朝の食事内容は以下のようなメニューです。

朝：ホットケーキ、ワッフル、ドーナツ等スイーツ、シリアル、サンドイッチ、ヨーグルト、ドリンクバー、ソーセージ類、ハッシュドポテト等です。

Centennial Hall の食堂は、朝から、夜 12 時まで開いています。Centennial Hall 周辺には、レストランやファストフード店も多く、春学期には、食堂の食事に飽きてしまったため、よく外食で利用しました。また、新しくできた 17th と呼ばれる寮の食堂はきれいで、いくらかメニューにも変化があるので、毎日違うものを食べたい人は 17th で食事をとると良いと思います。

「住」

Centennial Hall でシングルルームに住みました。バス・トイレ共有、約 10 人でおおよそ三つずつを共有します。全部同時に使われているようなことは一度もありませんでした。ランドリールームも無料で使用できます。食堂が地下 1 階にあったため非常に便利でした。寮自体は、キャンパスの中心に近くアクセスは抜群に良いです。またレクセンターも徒歩 2 分の距離にあり、毎日運動するのに便利です。

自炊をしたい人は、**University Village** に住むことをお勧めします。個人のベッドルームと別に共有スペースがあるタイプがお勧めです。実際には、当たり外れがあると思いますが、ルームメイトとも仲良くなれます。(相性が合わない場合は、静かな人がいい、等希望も聞いてもらえるようです。) 料金が割高に感じますが、自炊をすることを考えるとほぼ寮とかわりはないでしょう。

また経済、経営、一部の社会学系の授業はミシシッピ川を挟んで西側 (**West Bank**) で行われることが多いようです。その場合は、**Middle Brook** という寮が便利な場合があるかもしれません。

「大学・ミネアポリス周辺の娯楽」

バスケットボール：NBA 観戦。水曜日のホームゲームは学生証を提示すると 5 ドルでチケットを購入できます。アクセスも非常に良いです。(試合当日はライトレールが無料。)

Minnesota Timber Wolves は長らく低迷していましたが、勢いのある若手が多く加入し、今後が楽しみな若いチームです。バスケットに興味がなくとも、試合前の国歌斉唱やハーフタイムのパフォーマンスも非常に見応えがあるので、ぜひ一度観戦してみてください。

(順位が最下位ということも作用し) ドラフト一巡目の注目選手を毎年獲得しています。数年以内に確実に力をつけるので、観ておいて損はないでしょう。

野球：大リーグのミネソタツインズ。到着してすぐにシーズンが終わります。すぐに見たい人はお早めに。

アメフト：大学のチームの試合がものすごく盛り上がります。必見です。ハーフタイムのマーチングバンドも素晴らしいです。地域の人に愛されるアメリカの大学スポーツを体感できるかと思います。

アイスホッケー：ミネソタ大学の女子アイスホッケーは強豪です。客席近くで激しくぶつかり合う試合は、迫力満点です。

その他、カレッジスポーツ：バレーなど。アメリカの大学の雰囲気が味わえます。みんなと一緒に応援するだけで楽しめます。

Guthrie Theater : ダウンタウンにある歴史ある劇場。**rush ticket** などもあるので安く、有名な作品を観ることができます。古典の現代アレンジなどもあり、気軽に見に行くことができます。

Hennepin theater: ミュージカルなどをダウンタウンで観ることができます。ブロードウェイの作品も来るので、**rush ticket** を狙うと安く観ることができるでしょう。一番に並べば、最前列近くで見えることも可能です。

Dakota Jazz Club & Restaurant: ダウンタウンにあります。上原ひろみさんのジャズライブをここで見ました。かなり近くに座れるうえ、料理でも有名などころなので、機会あれ

ぜひ訪れてみてください。

Xcel Energy Center:有名アーティストのライブなども行われるセントポールにある施設です。例えばテイラー・スウィフトが毎年来ていたり、留学中には **Maroon5** もライブを行っていました。チェックしてみてください。

「ボランティアツアー」

春休みに、**STLF** が主宰する 8 泊 9 日のボランティアバスツアーに参加しました。キャンパス内では、日本や日本人に興味のある学生とは関わりを持ちやすいですが、そうではない所謂普通の学生と深く関われるチャンスです。ボランティアの内容は多岐にわたります。毎晩、教会やモスク（イスラミックセンター）等に寝袋で寝泊まりし、様々なことを皆で話したり、ゲームをしたりします。参加者の共有してくれる話や、ボランティア先で、アメリカの文化や社会を体験出来る良い機会だったと思います。友達もたくさんできました。春休みに予定がなければ是非参加してみたらどうでしょうか。

「その他」

冬休みはアメリカ一周旅行をしました。**Skyscanner**、**Hostelworld.com**、**Wanderu**、**Megabus** 等を使い、安価なチケットを購入しました。（特に **Megabus** は早くとれば安いです。**Minneapolis-Chicago** 間が片道 5 ドルでした。）（**Skyscanner** は同じルートを何回も検索すると徐々に価格が上がります。設定次第で検索情報を提供しないことも可能のようですが、例えば、スマートフォンのアプリで比較検討をして、PC のサイトから購入すれば簡単かと思います。）

最後に、ミネアポリス内でも、旅行先でも、安全には十分注意して、自分で危機管理をし、現地の治安等の情報を常に入手して、楽しい生活を送ってください！